

# 令和4年度 学力向上を図るための授業改善推進プラン

府中市立府中第一中学校

教科：数学		
生徒の学習状況	1年	授業では、積極的な発言がみられ、前向きに取り組んでいる。レポート課題等の提出物への取り組みも積極的に行っている。
	2年	授業内で出した課題には取り組む姿勢が見られる。わからない点については周囲の人に聞くなどして、解決しようとしている。
	3年	授業では、多くの生徒が前向きに取り組んでいる。家庭学習や提出物への取り組みも積極的に行っている。
現状の課題	1年	授業では理解しているが、定期考査になると学力に差が出ている。授業の中でも、繰り返し演習問題等を行う時間を確保する必要がある。
	2年	自ら進んで主体的に探究していく点については課題が見られる。多くの問題に触れさせて、生徒に自信をつけさせる必要がある。
	3年	授業では多くの生徒が理解している様子だが、定期考査では学力に差が出る。既習事項の定着に課題がある。
具体的な授業改善策の方策	◎主体的、対話的で深い学びの視点から	
	1年	グループ活動を取り入れ、複数の解き方を考えたり、その解き方を説明できるように指導していく。
	2年	考査のやり直しレポートを作成することで、例示した解法以外の解き方を模索し、自分の考えを深めさせる。
	3年	グループ活動を行ううえで、既習事項の確認や学習内容の結びつきにも着目し指導を行う。
	◎学びに向かう力等を育むための視点から	
	1年	自主的に取り組む課題を与え、評価の際には、今後の改善点を伝え、継続的に取り組ませる。
	2年	できる、わかるを体感させるために、基本的な問題を毎時間解くことや定期的な小テストによって、解法や基礎基本の定着に努める。
	3年	定期的な課題を出し、内容の理解を深め既習事項の定着を図る。